

四四一七番

赤駒あかこまを 山野やまのにはかし 捕とりかにて 多摩たまの横山よこやま
徒歩かしゆか遣やらむ

四四一八番

我が門かどの 片山椿かたやまつばき まこと汝なれ 我が手て触ふれなな
地つちに落おちもかも

四四一九番

家いはろには 葦火あしふた焚たけども 住すみ良よけを 筑紫つくしに至いた
りて 恋こふしけ思もはも

四四二〇番

草枕くさまくら 旅たびの丸寝まるねの 紐ひも絶たえば 我が手てと付つける
これの針はり持もし